

七合小で春の運動会

七合小学校では、5月19日、晴天のなか春季大運動会を開催し、子どもたちの晴れ姿を見ようと、会場を訪れた多くの保護者や地域の人々でにぎわいました。当日は、「競い合え! もう一人の自分」と一



「騎打ち」をスローガンに、徒競走やダンス、障害物競走など24種目を実施。入学間もない1年生を始め、全児童の真剣に競技する姿が見られました。

那珂川で鮎釣り解禁

鮎の漁獲高日本一として知られる「那珂川」と「荒川」で6月1日、鮎釣りが解禁となり、この日を待ちわびた太公望が、県内外から大勢詰め掛け、鮎釣りを楽しみました。

福島原発事故による放射能汚染が心配されましたが、那珂川水系の鮎は、県の放射性物質検査で基準値以下となり、予定通り解禁を迎えることができました。各漁業協同組合では、釣り客に楽しんでもらおうと鮎の放流を行うなど準備を進め、この日を迎えました。



第2回 八溝そば街道 そばまつり

昨年に続いて第2回となる八溝そば街道そばまつり(同実行委員会主催)が、5月19日と20日の2日間、山あげ会館広場で開催され、1万6千人の来場者で会場はにぎわいました。

古くから生産してきた当地域



①そば打ち高橋名人②名人のそばに行列③ステージでの楽しい催し④大型テントでそばを味わう。

のそばは、八溝山系の豊かな水と、寒暖の差が大きい山間地域で栽培されることから、「香り高いそば」として知られています。このそばを全国に発信し、地域の活性化につなげようと、開かれているイベントです。

当日は、八溝地域のそば10店舗のほか、そば粉を使ったピザ、地元の食材をふんだんに使ったご当地グルメなども出店しました。今年も、そば打ち名人として有名な広島県「達磨・雪花山房」の高橋邦弘さんのそばには、開店と同時に行列ができました。会場の大型テント内では、多くの人がそばや特産品を堪能。特設ステージでは、民話の語りや、とちぎ未来大使「えりのあ」さんのミニコンサートなども行われ、祭りに花を添えました。

八溝地域の香り高いそばをPR

明日の那須烏山市を切り拓くために — 那須烏山市英語コミュニケーション推進事業 —

6 222

■ 学校教育課 ☎ 0287-1881

人を紹介します。今後、「英語コミュニケーション科」の授業風景や、先生の研修の様子などを紹介していきます。

今月号では、本年度のALT6Tを派遣し、遊びを中心とする様々な活動を通して、英語を聞いたり、話したりすることの楽しさが味わえるようにしています。



○子どもたちに英語を母国語とする者が話す「生の英語」に触れる機会を作る。

○小・中学校が連携し、一貫した指導を行う。

園児も遊びを通して

また、幼稚園や保育園にもALT

の授業を実施しています。英語という言語を通し、広い視野と豊かなコミュニケーション能力を育成するのが目的です。

そのために、ALT(外国語指導助手)を市内の全小中学校へ派遣し、

○子どもたちに英語を母国語とする者が話す「生の英語」に触れる機会を作る。

○小・中学校が連携し、一貫した指導を行う。

ことなども目指しています。

人を紹介します。今後、「英語コミュニケーション科」の授業風景や、先生の研修の様子などを紹介していきます。

今月号では、本年度のALT6Tを派遣し、遊びを中心とする様々な活動を通して、英語を聞いたり、話したりすることの楽しさが味わえるようにしています。

人を紹介します。今後、「英語コミュニケーション科」の授業風景や、先生の研修の様子などを紹介していきます。

今月号では、本年度のALT6Tを派遣し、遊びを中心とする様々な活動を通して、英語を聞いたり、話したりすることの楽しさが味わえるようにしています。



シェリル・クルーズ
(アメリカ、カリフォルニア州出身)



ジョン・マティシ
(アメリカ、イリノイ州出身)



ロニー・ヘイズ
(アメリカ、ルイジアナ州出身)

全校にALTを派遣

本市では、平成20年度から英語コミュニケーション(対話)推進事業として、全小学校のすべての学年で「英語コミュニケーション科」

市内の小中学校では、6人の外国人が外国語指導助手として英語を教えています。子どもたちが楽しく英語を学べるよう授業に励んでいますので、どうぞよろしくお願ひします。

①勤務校 ②家族構成 ③日本滞在歴

④好きな食べ物 ⑤那須烏山市について



ブライアン・ザルゼーカ
(アメリカ、ペンシルベニア州出身)



ダンカン・マックフェドラン
(カナダ、ブリティッシュコロンビア州出身)



ケビン・ワン
(アメリカ、ハワイ州出身)

①荒川中 ②父、弟、犬 ③1年
④焼肉 ⑤那須烏山市の静かで穏やかなところが好きです。そして、たくさんの自然があるというのも気に入っています。那須烏山のたくさん

の景色を見たいと思っています。

①鳥山中 ②両親、2人兄弟 ③1年
④馬刺し ⑤私は那須烏山市が大好きです。那須烏山の人たちは、素晴らしい人たちばかりですし、那須烏山の川沿いを散歩するのが好きです。

①鳥山小・江川小 ②両親、妹 ③4年
④三色丼 ⑤那須烏山はとても美しいところで、那須烏山の人たちは素敵な人たちです。日本酒も大好きです。那須烏山の温泉に入つてみたいと思っています。

市では、市民5人以上で構成するボランティア団体やNPO団体等が、新たに取り組むまちづくり事業への支援制度を実施しています。これは、市民の連帯強化、地域振興を目的に設置した地域振興基金の運用益を活用して、市とまちづくり団体との協働によるまちづくりを進めるもので、す。
平成23年度に採択となつた6団体の取組みを紹介します。

各団体の活動状況



平成23年度 那須烏山市 まちづくり団体支援事業

団体名・代表者	事業名・取組内容等
① 横枕青年団 代表者 生魚貴宏	地域住民との交流の場の提供まちづくり事業 子どもたちが大人になってから、この地区に戻ってきたくなる地域づくりを目指して、若い人たちの発想と行動力を生かした活動を行っています。 【主な内容】 環境美化活動(横枕地区)、フリーマーケット、ほたる祭り、夏祭り花火大会
② 街に賑わいを興す会 代表者 小川二三雄	和服、ゆかたを普及する会 和服の似合う街「なすからすやま」をキャッチフレーズに、普段着ることがなくなった和服で、下町情緒あふれる城下町を散策できるまちづくりに向け活動を行っています。 【主な内容】 着物で街巡り、山あげ祭フォトコンテスト、着物研修
③ いきいきライフ積翠塾 代表者 内藤正敏	積翠環境ビジネス研究会 地域の活性、再生による健康な社会の実現を図るため、集落産業を育成するための研究活動を行っています。 【主な内容】 那須烏山歴史文化資料の編さん、歴史文化講演会の開催、NPO法人との交流、市まちづくり研究会への参加
④ 石ヶ入りの自然を愛する会 代表者 大金文雄	石ヶ入りの自然復元活動 荒廃した山林や耕作放棄地を手入れし、地域住民の憩いの場を作ることを目的として、自然と調和した環境を整備する活動を行っています。 【主な内容】 散策道やミニ棚田の整備、花木の植栽、自然観察会の実施、市まちづくり研究会への参加
⑤ 大木須混農林倶楽部 代表者 小室烈	里地里山保全管理事業 大木須地区の森林や農地の保全と地域の行事を継承し、里山文化を後世に伝承することを目的とした活動を行っています。 【主な内容】 宇大学生と連携した米やきのこの栽培・竹林の整備、地域の子どもたちとの稲作り、ミツバチの育成
⑥ 滝周辺環境を保護する会 代表者 岡崎一良	滝周辺美化運動 地域の人たちと交流を図りながら、草花の植栽等を行い地域発の誇れる憩いの場をつくることを目的とした活動を行っています。 【主な内容】 滝周辺の定期的な草刈・草花の手入れ、草花・山菜の販売、つつじの植栽



「高齢者の交通事故防止」をテーマに

5月1日から31日までの1か月間、「高齢者の交通事故防止」をテーマに、高齢者に重点を置いた交通安全県民総ぐるみ運動が県下一斉に行われました。子どもや高齢者に優しい「3S(スリー・エス)運動」を周知するチラシ配布のほか、市内では、運動の一環として、17日に鳥山地区、31日に南那須地区で高齢者のグラウンドゴルフ大会を開催し、参加者に交通事故防止を呼び掛けました。

[3S運動]

SEE

(高齢者をいち早く発見する、動きをよく見る)

SLOW

(高齢者を見たら減速する)

STOP

(危険を感じたらすぐに停止する)



大会参加者に事故防止を周知。

シリーズ「認知症を知ろう！」③

認知症の症状は、大きく分けると「中核症状」と「行動・心理症状」の二つに分けられます。

中核症状

脳の細胞が死んでしまい起ころる症状

- ①記憶障がい
- ②見当識障がい（現在の時間・場所などがわからなくなってしまう）
- ③理解・判断力の障がい
- ④実行機能障がい

行動・心理症状(BPSD)

心の状態や性格・環境によって
出る症状

記憶障がいとは？

脳は、目や耳などから入るたくさんの情報のうち、必要なものや関心があるものは一時的に蓄え、大事なものは忘れないよう長期間保存するようにできています。しかし、脳の一部の細胞が壊れ、その働きを失うと、覚えられない、すぐ忘れると言った記憶障がいが起こります。

ところで、「覚えられない」「すぐ忘れてしまう」というもの忘れの経験は、皆さんもあるのではないでしょうか？「もの忘れ」「認知症」ではありません。

その他、漬物にするなら、ぬかるさわやかな緑色が、暑い夏場の食欲増進にひと役買ってくれます。

【きゅうりの「口がスゴイ】

きゅうりは、90%以上が水分。栄養的に優れていることは言えませんが、素晴らしい効能があります。

新鮮なきゅうりは、緑色が濃く、ツヤ・ハリがあつてイボが痛いほどとがっています。生のま

【認知症のもの忘れ】と「普通のもの忘れ」の違い

【認知症が疑われるもの忘れ】
食事したことや約束したこと自体を忘れてしまいます。

【普通のもの忘れ】
食べた食事のメニューや約束の日時を思い出せない。

■健康福祉課

☎ 0287-88-7115

次回は、中核症状の②～④を紹介します。

■健康福祉課

☎ 0287-88-7115

6月は食育月間です。
今月は…

【きゅうり】



ます。多くの水分と適度なミネラル分を含み、利尿作用やナトリウム排せつ作用を持つため、むくみ解消や血圧を下げる効果があります。体を冷やす効果もあるのでこれらの暑い季節に心強い食材です。ただし、冷え性の人は食べすぎに注意が必要です。また、青臭さの成分である「ピラジン」は、血液が固まるのを防ぐので、脳梗塞や心筋梗塞の予防に効果があると言われています。

きゅうりの旬は、6～9月頃です。シャキッとした歯ごたえとさわやかな緑色が、暑い夏場の食欲増進にひと役買ってくれます。

きゅうりは、90%以上が水分。栄養的に優れていることは言えませんが、素晴らしい効能があります。

新鮮なきゅうりは、緑色が濃く、ツヤ・ハリがあつてイボが痛いほどとがっています。生のま

まわりの人の助け
があれば良くなり
ます

治療が困難

脳の細胞が死んでしまい起ころる症状

- ①記憶障がい
- ②見当識障がい（現在の時間・場所などがわからなくなってしまう）
- ③理解・判断力の障がい
- ④実行機能障がい

心の状態や性格・環境によって
出る症状

記憶障がいとは？

脳は、目や耳などから入るたくさんの情報のうち、必要なものや関心があるものは一時的に蓄え、大事なものは忘れないよう長期間保存するようにできています。しかし、脳の一部の細胞が壊れ、その働きを失うと、覚えられない、すぐ忘れると言った記憶障がいが起こります。

ところで、「覚えられない」「すぐ忘れてしまう」というもの忘れの経験は、皆さんもあるのではないでしようか？「もの忘れ」「認知症」ではありません。

その他、漬物にするなら、ぬかるさわやかな緑色が、暑い夏場の食欲増進にひと役買ってくれます。

【きゅうりの「口がスゴイ】

きゅうりは、90%以上が水分。栄養的に優れていることは言えませんが、素晴らしい効能があります。

新鮮なきゅうりは、緑色が濃く、ツヤ・ハリがあつてイボが痛いほどとがっています。生のま

【認知症のもの忘れ】と「普通のもの忘れ」の違い

【認知症が疑われるもの忘れ】
食事したことや約束したこと自体を忘れてしまいます。

【普通のもの忘れ】
食べた食事のメニューや約束の日時を思い出せない。

■健康福祉課

☎ 0287-88-7115

次回は、中核症状の②～④を紹介します。

■健康福祉課

☎ 0287-88-7115

7月27日から29日まで開催される国
の重要無形民俗文化財「山あげ祭」に向
け、今年の当番町「泉町」の若衆（石原隆
筆頭世話人）が、準備作業を進めています。
準備会場の山あげ鳥章館では、若衆
ら約20人が3月末からほぼ毎晩、「はり
か山」作りなどを実行してきました。
5月27日には、とちぎテレビの取材
があり、「歴代の先輩たちに負けないよ
うな祭りにしたい」と、木頭の菊池祐一
さんは、意気込みを話していました。

山あげ祭(泉町当番) 準備も着々と



上：作業を進める泉町若衆／左：取材に応じる菊池木頭。

市の文化財 第14回

菩提久保の ボダイジュ(八ヶ代)



栃木県指定天然記念物／とちぎ
の名木百選

樹高約21m、目通り約6m、樹齢約250年と言われる古木です。一見すると幹が3つに分枝した大木に見えますが、根元で3本の木が結合しています。

ボダイジュは、果実が球状で数珠を作る材料になることから、寺院の庭などに多く見られます。このボダイジュも阿吽苦離地蔵堂の境内に植えられ、地域を見守る木として古くから地元の人達に大切にされ、字名「菩提久保」の由来にもなったと言われています。

6月に可憐な白い花を枝一面に咲かせますので、その優しい姿をぜひ、ご覧ください。場所は、八ヶ代コミュニティーセンターのT字路を西に1kmほど進んだところです。

■生涯学習課☎0287-88-6223

当日は、若衆など約30人が、同会館で屋台の組み立てや御拝飾りの取り付けをしました。金井町若衆の菊地義之筆頭世話人は「きれいに修復できた屋台を早く公開し、復興が進んでいることを感じ励みにしてほしい」と、話していました。

27日に若衆が組み立てを行い、再び山あげ会館に展示されました。この屋台は、寛政8年（1769年）に制作され、6町の屋台で一番古いものです。地震発生時、同会館に展示中でした。天井部金網が余震で落下し、御拝飾りの「神功皇后」の手や軍配などが破損しました。

修復完了し再び山あげ会館に展示

震災で破損の金井町大屋台



修復した御拝飾りが取り付けられる（中央屋台）。



笑いを誘う嶋さんの講演。

市文化協会（大森茂宏会長）では、5月26日の総会に合わせ、方言作家の嶋均三さんを講師に招き、南那須公民館で講演会を開きました。当日は、同会員や市民など約100人が参加。「方言よもやま話」と題した嶋さんの絶妙トークに、参加者は終始笑いが絶えませんでした。

市文化協会が講演会



上から、お菓子作りの作業／有価物の解体作業／施設の外観。

生涯野球烏山スネーケス(滝田正代表)主催の第1回東日本選抜古希軟式野球大会が、5月4・5日の2日間、緑地運動公園で行われ、県内外から15チームが参加し熱戦を繰り広げました。烏山スネーケスでは、これまで10年間還暦野球大会を開いてきましたが、今年から「古希大会」に変更して、開催を継続したものです。

大会は、昭和18年以前生まれの「古希の部」と、昭和15年以前生まれの「グランド古希の部」の2部で行われました。半数以上が県外のチームで、「市内に宿泊するチームもあり、少しでも地域の活性化につながればと思う。今後も継続していく」と滝田代表。グランド古希に出場した烏山スネーケスは、初戦で全水戸シャークスに1対2で惜しくも敗れましたが、楽しく元気にプレーしていました。

旧向田保育園を新作業場に

月次で障がい福祉サービス事業所「みつわ工房」を運営する社

会福祉法人みつわ会(小鍋毎美理事長)では、野上の旧向田保育園を一部改修し、5月の連休明けから、同工房の新たな作業場として利用を始めました。新施設

では約10人の利用者が、家電品の解体作業などを行っています。就労支援や生活訓練など、多機能型事業を40人定員で行う同会。数年空いていた本施設を市から借用し、床の段差解消や厨房の改修などをを行い、少人数で

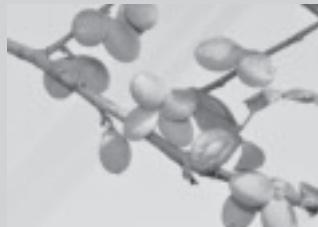
きめ細やかな支援を行うための新施設は、「今後も、それぞれの利用者にあった支援をしていきたい」と話していました。新施設の一角には、手作りのお菓子やコーヒーなどの飲み物を提供する「カフェみつわ」を6月中旬にオープンする予定で、現在その準備を進めています。

還暦大会10年を機に 今年から古希野球大会



元気にプレーする選手の皆さん。

月次「みつわ工房」



向田の田澤正利さん宅で、4つの実を付ける梅を紹介してくれました。

まちの話題

◇「広報那須烏山」では、みんなからの楽しい話題を募集しています。地域の行事や変わった出来事などをお知らせください。可能な限り取材にうかがいます。

総合政策課秘書広報係
☎0287-83-1112

鳥山語りの会 とちぎテレビで

「かぐまのちから石」

「鳥山語りの会」の大喜正昭会長が、とちぎテレビの収録で本市の民話「かぐまのちから石」を語り、5月25日の番組「テレビ民話語り」で放送されました。この民話は、小木須の加熊地区に伝わる、助けられた熊が荷物運びを手伝ったという話。大喜会長は「収録はとても緊張した」と話していました。

次回は9月以降、興野地区の「かわうその恩がえし」が放送される予定です。同会では、施設慰問のほか、学校や学童保育などにも出向いて地元の民話を紹介しています。

「わかりやすく伝わるよう心掛けている」と大喜会長。



129年ぶりの金環日食

下江川中で全校観測会

月が太陽を覆い隠し、太陽の縁がリング状に見える金環日食が、

5月21日に市内で観測できまし

た。本州で観測されるのは129年ぶり、次回は374年後とあ

る市民の関心も高まりました。

市内の小・中学校では、目の損

傷や通学時の交通事故防止のた

めに、通学時間の繰上げや、希望

者への観測会などを行いました。

下江川中学校では、全校生徒が



2年ぶりに加茂神社で梵天奉納

月次の鳴井山加茂神社で5月20日、子供会育成会や自治会、農業団

体など11団体が梵天を奉納し、五穀豊穣を祈りました。

昨年は東日本大震災の影響で中止され、2年ぶりの梵天奉納となりました。月次自治会の仲山勝司

会長は「震災で神社の階段などが

被災したが、何とか復興、も進み、無事開催できて良かった」と喜びを語りました。

法被姿の参加者は、孟宗竹を根ごと掘り起こし飾りつけした10メートルほどの梵天を担ぎ、矢崎グランドを出発。約1・5キロを練り歩き、鳥居をくぐった所で威勢よく梵天を打ち鳴らし、神社に奉納しました。

境内では、月次自治会が用意した「まき餅」も行われ、会場は多くの見物客でにぎわいました。

7時10分に登校し、学校で用意した観測用グラスを使って、校庭で観測をしました。

当日は、絶好の観測日よりも、金環となつた7時34分頃には、観測用グラスを目に当たした生徒から、一齊に歓声が沸きました。同校生徒会長の小口敦さんは「リングがきれいに見えた。少し暗くなり、寒さを感じた」と、感想を話していました。

横枕青年団が今年も活発に

横枕青年団(生魚貴宏団長)では、今年も様々な活動を開始しています。4月29日に地域のゴミ拾いを行い、軽トラック2台分のゴミを回収しました。

また、5月3日には、フリーマーケッ



伊勢神宮への献穀米

志鳥の滝口良一さんの田んぼでは、神社本庁の本宗「伊勢神宮」に献穀する米が、10年間にわたりました。月次自治会の仲山勝司

会長は「震災で神社の階段などが



一つひとつ丁寧に苗を植える。

【お詫びと訂正】
広報那須烏山5月号16ページ「まちの話題」で、「アーチエリーで全国大会出場」の記事の選手名に誤りがありました。正しくは「檜山愛実さん」です。お詫びして訂正します。

おめでた
●

赤ちゃん名 (保護者) 住 所

大橋 榎澤 小川 野上 小吉 根本 泰成 鈴木 春輝 鈴木 鈴木
 希(亮太・亜美) 旭1丁目 榎菜(正好・綾子) 八ヶ代 大輔(大輔・梓) 大木
 榎澤(柚希) 申結婚(泰成) 結婚(大木須)
 井久保田(小川) 申結婚(大木須)

※ここでは、保護者等の了解が得られた情報のみを掲載しています。

スポーツの結果

● 関東・東日本ソフトテニス選手権
大会員予選会 (4月8日、県総合運動公園)

【シニア女子65】▽準優勝..古内晴代
 (金井)久保田薫子(月次)

【シニア男子65】▽第3位..久郷啓一
 (高瀬)澤村祐毅(月次)

● 栃木県レディースソフトテニス大
会 (5月10日、県総合運動公園)

【さくらの部】▽第3位..古内晴代(金
 井)久保田薫子(月次)

● 第31回栃木県春季大
会 (5月13日、宇都宮市清原運動公園)

【3部65~69才】▽準優勝..久郷啓一
 (高瀬)澤村祐毅(月次)

● 第31回栃木県卓年ソフトボール大
会 南那須支部予選会 (5月7~10日、緑
 地運動公園)

6月23~29日は「男女共同参画週間」(内閣府)
キヤッチフレーズ「あなたがいる わたしがいる 未来がある」

△優勝..荒川南クラブ△準優勝..こ
 ぶし台△第3位..八ヶ代、藤田ラブ△優秀選手..久保居美晴(荒川南ク

利光
※鈴木隆央・片岡愛裕・矢代力音・片岡利光選手は第1回関東大会に出場。

△第7回那須烏山市弓道大会 (4月30
 日、烏山弓道場)

※鈴木隆央・矢代力音選手は第12回全国大会に出場。

● 本射生徒の部△優勝..益子貴行
 (鳥山高)△準優勝..水井完(鳥山高)△

第3位..野沢智香(鳥山高)

【本射一般女子の部】△準優勝..星真
 喜子(鳥山高)

【本射一般男子の部】△優勝..平山智
 明△準優勝..雪由起男△第3位..添

田文男
 【余興大的乱点】△優勝..平山智明△
 第3位..荒川大智(鳥山高)

【第7回市民野球大会 (4月8~15日、
 緑地運動公園他)

△優勝..鳥山信用金庫△準優勝..侍
 野球クラブ△第3位..ウエスターズ、
 レッドSOX

【第31回栃木県空手道少年錬成大会
 (5月3日、小山市県南体育館)

【小学2年男子組手】△優勝..鈴木隆

央
 【小学2年女子組手】△第3位..片岡
 愛裕

【小学5年男子組手】△準優勝..矢代
 力音

■ 図書館寄付金
 烏山ローザリークラブ様から1万
 円が寄付されました。

■ 社会福祉事業寄付金
 本田實恵子様(東京都豊島区)から10
 万円が寄付されました。

■ 東日本大震災義援金
 神長川西 菜の花まつり実行委員
 会様から5960円が寄付されました。

ご寄付ありがとうございます

ふるさと応援寄付金
 新井将能様(宇都宮市)から50万円が
 寄付されました。

匿名希望者様(市民)から5万円が
 寄付されました。

■ 奨学基金寄付金
 匿名希望者様(市民)から50万円が
 寄付されました。

広報那須烏山への有料広告は随时受け付けています。☎0287-83-1112

**美容室
イマジン**

※ご来店お待ちしております。

場所:烏山駅前通り矢板コーポ1階(蓮見)
 問合:☎0287-83-1178
 ※火曜日は定休となります。

まかせて安心!

三井住友海上代理店
(有)しおや保険事務所

◇損害保険:自動車・自賠責・火災(地震)・企業賠責
 ◇生命保険:新医療・収入保障・個人年金・その他
 ■問合 ☎321-0526 那須烏山市田野倉383
 ☎0287-88-9870 FAX0287-88-0234

市内農林水産物等の出荷制限状況

県では、放射性物質の県産農林水産物への影響を確認するため、サンプリング調査を実施するとともに、出荷制限やその解除等の対応を行い、安全な農産物等の流通に努めています。6月1日現在の那須烏山市の出荷制限品目は次のとおりです。

○出荷制限品目 ()は指定日

こしあぶら(野生)(H24.5.1)

原木生しいたけ(露地)(H24.4.11)

乾しいたけ(原木栽培)(H23.11.30)

原木くりたけ(露地)(H23.11.14)

いのししの肉・しかの肉(H23.12.2)

■農政課 ☎0287-83-1231

市の人口 2012.5.1現在 ()対前月比

人口 28,468 (-24)

男 14,002 女 14,466

出生 13 死亡 33

転入 110 転出 114

世帯数 9,612

*平成22年国勢調査を基に集計した統計人口です。

編集後記

○昨年6月に新体制となり、何とか1年間広報紙を発行できたのも、皆さんのおかげと感謝します。さて、1歳8か月になる娘は、夜になると私を避け、なぜかママにべったりです。さびしい気もしますが、これで心置き無く夜の編集作業ができるかも…。(K)

○消防団員1年目、自称「遅咲きのルーキー」、6月10日の操法大会に向け練習の日々。「足が早い」ともてはやされ、自宅では「走れるでぶ」とのあだ名もつきました。重く感じる体と痛む膝…少し自分に喝を入れなきゃホントに駄目かも…。(N)

○8000m峰14座を制覇した竹内洋岳さんの快挙は記憶に新しい。我が家の一歳半の娘は、公園の築山に単独登頂に成功。そこからすべり台で下山するのが大のお気に入りに。心に残る登山になったのかな。ただ…夜でも雨でも「おそと～」は…。(A)

新着図書

南那須図書館 ☎0287-88-2748 Fax88-0204
烏山図書館 ☎0287-82-3062 Fax82-7566

★こちらで新着図書が検索できます。★

<http://www.lib-nasukarasuyama.jp/>

●一般図書●

『大平光代のくじけない生き方』

大平 光代

『徳川15代のすべてがわかる本』

歴史読本編集部

『南三陸日記』 三浦 英之

『子どもたちの3.11』 Create Media

『「空腹」が人を健康にする』

南雲 吉則

『介護のための薬の図鑑』饗庭三代治

『パンケーキbook』 福田 淳子

『育てて楽しむ山野草のすべて』

富澤 正美

『日本人の知らない日本語 3』 蛇蔵

『鼠、剣を磨く』 赤川 次郎

『心霊探偵八雲 9』 神永 学

『桜舞う』 あさのあつこ

『天海の秘宝 上・下巻』 夢枕 猛

『夜鳴きめし屋』

宇江佐真理

『百鬼夜行 陽』

京極 夏彦

『ナミヤ雑貨店の奇蹟』 東野 圭吾

『梅ちゃん先生 上巻』 尾崎 将也

『棟居刑事の見知らぬ旅人』

森村 誠一

『神様のみなしご』 川島 誠

●児童図書●

『源平争乱大百科 1~3巻』

二木 謙一

『図解絵本東京スカイツリー』

モリナガヨウ

『ようちえんがばけますよ』

内田麟太郎

『ガリガリ君宇宙へ行く』

ガリガリ君プロダクション

『アンパンマンとバナナダンス』

やなせたかし

○先客の蝶に遠慮し花を摘む
吉澤 紅月(一 南)

○軒先に一丁の鉢春を待つ
川俣登志子(一 旭)

○ダメ底の村まで届け春日影
高野 良子(下川井)

○もう一步踏み出せぬまま遠蛙
矢口 玄鳥(大 金)

○好きな物食べて喋つて里帰り
羽石 妙子(向 田)

○年金に縋り長生きしてしまい
滝口 リン(志 鳥)

○激流にもまれ優しい石となり
塩谷ヨツイ(田野倉)

○心地よい椅子が待ってる天下り
杉山幸栄子(八ヶ代)

俳句

齊藤 穂選

作品募集
毎月10日までに、総合政策課秘書広報係あて
郵送で作品をご応募ください。あて先は裏面

○標識の現われて去りまた現われ羽搏
山村 萩子(上 境)

○放棄田を耕作しくる人のいて数年
水上キヨ子(志 鳥)

○ぶりの田植えを待ちぬ
船橋 若葉(興 野)

○春の陽の光と陰とを選びつつ友と交
互にシャツターを切る
山崎 伸衛(滝 田)

○耕せし土にあまたのミニズ居てトビ
こもごもに舞い下りて喰う
山崎 伸衛(滝 田)

短歌

福澤 悅子 選

○文芸

農業 体験

田植え
いちご狩り



②古代米の苗を植える参加者。



①丁寧に植える烏山小児童。



③大勢の参加者が田植えを体験。



④いちご狩りを楽しむ園児。

田植えやいちご狩りなどの農業体験事業が、市内各地で行われましたので、その様子を紹介します。



鳥山小5年生が田植えを体験①
鳥山小学校5年生96人が、5月21日に大野初男さん(神長)の田んぼで田植えを体験しました。「総合学習」の授業の一環として、神長地区の農家やJAなす南の協力を

大桶下地内の田んぼで5月27日、古代米の田植え体験が行われ、若鮎クラブや大桶中育成会など多くの団体が参加しました。七合公民館事業として始まった「どろんこ田んぼ体験事業」は、七合会(木村保司会長)と大桶地域みどり保全会(木村義会長)の共催事業となつて、

今年で3回目です。
当日は、約130人の参加者が、

下境の田んぼで田植えの体験事業を開き、宇都宮や都内などから119人が参加しました。これは、米作りから酒の仕込み、和紙づくりによるラベルづくりなどの体験を通して、本市の豊かな自然に触れる

ことで、農村と都市の交流、特産品のPRなどを図ろうとしたものです。当時は、多くの親子連れなどが、酒米「五百万石」の苗を植え、その後、古民家やそばまつり、どうぐつ酒蔵などを巡りました。

七合保育園児がいちご狩り④
谷浅見の菊地則男さんが5月15日、いちご狩りを楽しんでもらおうと、JAなす南の協力を得て、七合保育園の園児をいちごハウスに招待しました。菊地さんが園児を招待するのは今年で4回目。園児は、ハウス内で「甘くておいしい」と、手や口の周りを真っ赤になら、いちごを食べました。

「店頭でパック詰めされたいち

を得て行われたもので、大野さんの田んぼでの田植えは、今年で6回目となります。

この日、植え方などの説明を聞いた児童は、5アールの田んぼに

「コシヒカリ」の苗9千株を、クラス毎に1列になつて植えました。

素足で田んぼに入り田植えに挑戦。ウナギやナマズのつかみ取りなども楽しみ、昼には、古代米のおにぎりやとん汁を味わいました。

農村都市交流で田植え体験③

那須烏山農村都市交流促進協議会(島崎健一代表)では、5月19日に

下境の田んぼで田植えの体験事業を開き、宇都宮や都内などから119人が参加しました。これは、米作りから酒の仕込み、和紙づくりによるラベルづくりなどの体験を通して、本市の豊かな自然に触れる

ことで、農村と都市の交流、特産品のPRなどを図ろうとしたものです。当時は、多くの親子連れなどが、酒米「五百万石」の苗を植え、その後、古民家やそばまつり、どうぐつ酒蔵などを巡りました。



【鯉のぼりまつり】国見の棚田でも元気に鯉のぼりが泳いでいました。

「しか知らない園児に、食べ物のできる仕組みを知つて欲しい」と、菊地さんは話していました。

有料広告



総合広告代理店 各種印刷
(株)アド・ワークス
チラシ・伝票印刷・看板
www.adworks.ne.jp

那須烏山市野上 1162 (寺澤太鼓店前)
Call. 0287-83-8633